
デジサートユーザ向け CertCentral簡易ガイド [コードサイニング証明書]

2023年12月15日更新



目次

1. 申請前の準備 : [page 3](#)
2. 組織の登録 : [page 7](#)
3. 証明書の新規申請-OV/EVコードサイニング証明書 : [page 13](#)
4. 証明書の更新申請-OV/EVコードサイニング証明書 : [page 18](#)
5. 証明書の取得 : [page 24](#)
6. 証明書の再発行 : [page 22](#)

申請前の準備

証明書の発行まで

1 比較検討/お見積り



製品ごとの特長を比較検討し、該当する製品のお見積書を取得してください。

2 証明書のインストール先を確認



証明書をインストールするUSBトークンの確認、HSMをご利用の場合はCSRを準備してください。

3 オンライン申込&お支払



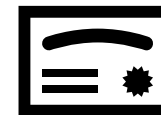
画面の流れに沿って必要事項をご入力ください。また、案内に沿ってお支払いを完了させてください。証明書の販売代理店からご購入する場合は販売代理店にご連絡ください。

4 認証/証明書の発行通知



お申込み情報を基に認証（発行審査）後、発行のお知らせをEmailで送付します。
証明書は通常3営業日程度で発行されます※。

5 コードサイニング証明書のインストール



USBトークンもしくはHSMへ証明書をインストールします。

※ 問題なくスムーズに認証が進んだ場合になります。お申込み内容によっては3営業日以上の日数を要する場合がございます。

CertCentral アカウントの作成（オンライン申込）

digicert 0120-707-637 サポート 日本語

サインアップ

SSLを管理プラットフォームと業界によるサポートで簡素化します。

アカウントはすでにお持ちですか？ [サインイン](#)

あなたの情報

名 氏

メールアドレス

電話番号

役職名

組織情報
アカウントのメインの組織として扱われます

組織名

電話番号

国

「CertCentral」アカウント作成ページにアクセスしてください

<https://www.digicert.com/account/signup/?lang=ja¤cy=JPY>

※デジサートの証明書をすでにご利用中で、**CertCentral**のアカウントをお持ちでない場合は、弊社サポートにお問合せください。案内に沿ってアップグレードしていただくことでアカウントの作成が完了します。

- ① CertCentralのアカウントをお持ちでない方は上記の申請画面よりアカウント新規作成（無料）してください
- ② 初めに、CertCentralのメイン管理者（Administrator）様となるご担当者様の情報を入力します
- ③ 次に、主にアカウント管理を行う企業・組織の情報を入力します
※組織情報はサインイン後、追加、削除等が可能です
- ④ 最後に、主にアカウント管理を行う企業・組織の情報を入力します
※ユーザはサインイン後、追加、削除等が可能です

CertCentralを日本語でご利用いただくための各種設定について

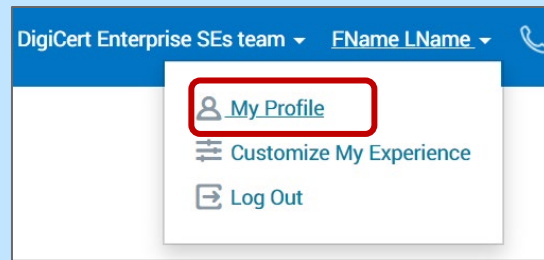
区分

設定方法

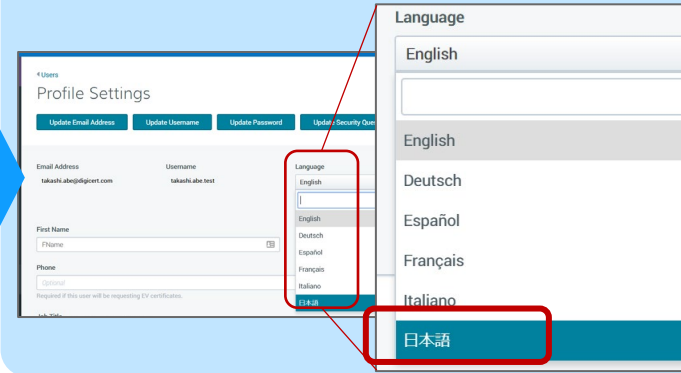
画面表示
言語

画面表示言語を日本語へ切り替える

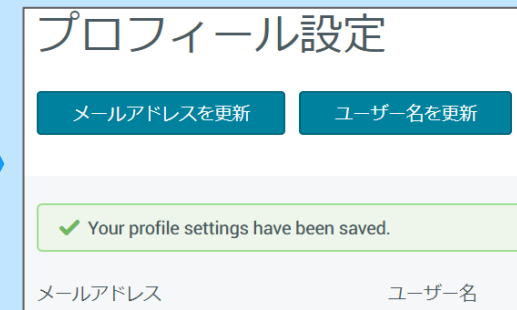
STEP 1 : 画面右上部の「My Profile」から「Profile Setting」をクリック



STEP 2 : 画面右側の「Language」プルダウンリストから「日本語」を選択



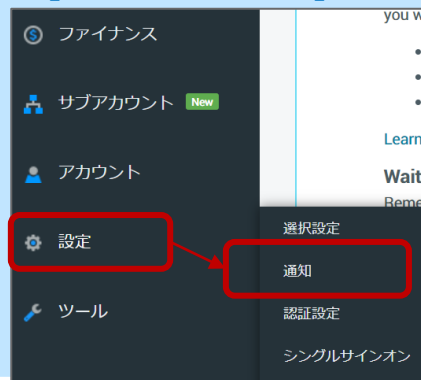
STEP 3 : 下のようなメッセージが表示されれば完了です



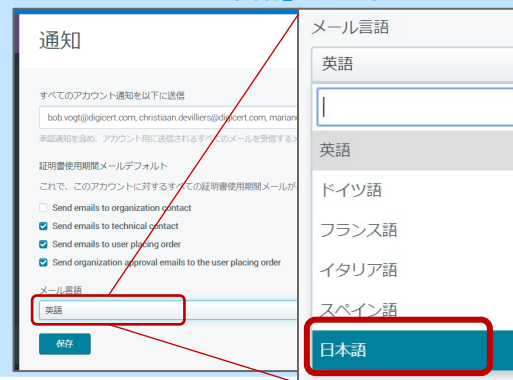
メール
言語

配信されるメール（※DCVメールを除く）を日本語へ切り替える

STEP 1 : 画面左メニューの「設定」から「通知」をクリックし「通知」をクリック



STEP 2 : 画面下部の「メール言語」プルダウンリストから「日本語」を選択



STEP 3 : 下のようなメッセージが表示されれば完了です



組織の登録

組織の登録

組織

新しい組織 CSV形式でダウンロード

Section 1: 組織情報

Section 2: 申請責任者情報

コードサイン証明書を申請する前に、事前に組織情報を登録し、先行して組織に対する「**認証申請**」を行います。

左メニューより「**証明書**」をクリックして「**組織**」をお選びください

組織の登録: 組織情報の入力

新規組織(Org)登録時の組織情報入力例

新しい組織

組織の詳細

正式名称

Invalid Parameters

一般名称

組織の電話番号

※ 以下の項目には日本語（ひらがな、カタカナ、漢字）を利用いただくことが可能です：正式名称★、住所1、住所2、市町村名★、State(都道府県名)★

ただし上記のうち「★」印の項目はコードサイン証明書に記載され、署名されたアプリケーションユーザが証明書を確認する際に目に触れる項目となります。お客様のユーザ様にあわせて、例えばグローバル向けにサービスを行うようなケースではアルファベットをご利用いただくことを推奨しております。

国

住所1

住所2

市町村名

State

Zip Code

組織情報の入力項目の説明・入力/選択例

項目名	概要	入力/選択例
正式名称	【証明書のSubject O】 申請団体の正式名称 (日本語、英語いずれも可)	・ <日本語組織名の場合> : デジサート・ジャパン合同会社 ・ <英語組織名の場合> : DigiCert Japan G.K.
一般名称	<入力不要>	
組織の電話番号	申請団体の電話番号	03-4560-3900
国	【証明書のSubject C】 「Japan」を選択	Japan
住所1	申請団体所在地・市区町村より下のレベル（番地等）	例1 : 6-10-1 Ginza 例2 : 580-16 Horikawa-cho
住所2	<入力不要>	
市町村名	【証明書のSubject L】 申請団体所在地・市区町村名	例1 : Chuo-ku 例2 : Kawasaki-shi
State	【証明書のSubject S】 申請団体所在地・都道府県名	例1 : Tokyo 例2 : Kanagawa
Zip Code	申請団体所在地・郵便番号	104-0061

その他のパターンの記入例については以下のFAQを併せてご参照ください。
<https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SO22977.html>

組織の登録: 申請責任者の入力

申請責任者登録時の入力例

申請責任者

名

氏

役職名
オプション

メール

電話番号

内線
オプション

キャンセル

- 「**組織**」の連絡先として申請責任者情報を入力します。
- ここで入力する「申請責任者」は企業認証(OV)SSL/TLSサーバ証明書でご申請いただいた場合に参照されます。コードサイニング証明書/EVコードサイニング証明書の申請責任者情報は、組織登録後に改めてご登録いただきます。(次頁参照)

※「組織を保存」しても認証は開始されません。次頁の操作を完了後に、認証が開始します。

組織

ステータス 認証ステータス 検索

フィルター未設定 ▼ フィルター未設定 ▼

名前 ▲	ステータス ⇅
DigiCert Japan G.K	有効

組織の登録: 申請責任者の入力 - コードサイニング証明書用 -

担当者情報の入力項目の説明・入力/選択例

項目名	概要	入力例
名	担当者氏名の名	Taro
氏	担当者氏名の氏	Nihon
役職名	担当者の役職名	Manager
メール	担当者の電子メールアドレス	taro.nihon@digicert.com
電話	担当者の電話番号	03-4560-3900
内線	【任意】 担当者の内線番号	123

- 「組織」のページに登録した組織名が表示されます。組織名をクリックし「組織認証の申請」から「CS (コードサイニング証明書)」または/および「EV CS (EVコードサイニング証明書)」を選択し認証リクエストを提出します。
- 連絡先(申請責任者) が求められますので「連絡先を追加」して、申請責任者を登録してから[認証申請]を押下して申請を完了します。

組織の登録：組織の認証開始

組織

新しい組織 CSV形式でダウンロード

ステータス 認証ステータス 検索

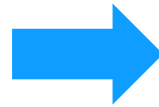
フィルター未設定 フィルター未設定 Q 検索文字を入力 検索

名前	ステータス	認証済	認証保留中
DigiCert Japan G.K.	有効		CS

- 「組織」のページに登録した組織が、コードサイン証明書([CS]、EVコードサインの場合は[EVCS])の認証が、**認証保留中**と表示され、デジサート認証担当者が認証を開始します。続けて、コードサイン証明書の申請をし、登録をした保留中の組織を選択して申請を完了してください。
- すでに[CS]、または[EVCS]の有効な認証履歴がある場合は、**認証済**の欄に、[CS]または/および[EVCS]と表示されます。認証済の組織がある場合、組織の登録の作業は不要です。コードサイン証明書を申請する際に、登録済みの組織を選択して申請を完了してください。有効な認証履歴がある組織の場合、認証はスキップされ、組織に登録済みの申請責任者(連絡先)にコードサイン証明書の証明書発行承認の操作をご案内いたします。

OV/EV コードサイニング証明書 証明書の新規申請

証明書の新規申請：OV/EVコードサイニング証明書



コードサイニング証明書を申請する

証明書の設定

有効期間 (任意)

1年

2年

3年

カスタム有効期間

カスタム長

自動更新

有効期限が切れた際にメールを自動更新する

組織

組織を追加する

追加のEメール (任意)

これらのアドレスには、証明書発行、証明書有効期限切れ、オーダー有効期限切れの通知がきます。アドレスはカンマで区切るか、箇条書きにしてください。

プロビジョニングオプション

Digicert提供のハードウェアトークン (+ ¥20,000 (JPY), non-refundable)

既存のトークンを使用する

HSMにインストールする

配送先住所

受取人のフルネーム

国

選択する

住所1

住所2 (任意)

例: "Suite #"

市町村名 State / Province / Region Zip / Postal Code

Optional Optional Optional

> 追加証明書オプション

CertCentral左メニューの「証明書の申請」をクリックして製品をお選びください

日本語製品名称	英語製品名称
コードサイニング証明書	Code Signing
EVコードサイニング証明書	EV CodeSigning

注：バウチャーをご利用の場合は、バウチャー券面に記載のURLから、ご申請ください。

[CertCentral]バウチャー(クーポン)を利用するうえでの注意点について <https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SO23021.html>

証明書の申請：証明書情報の入力

証明書の設定

有効期限 (任意)

1年

2年

3年

カスタム有効期間

カスタム長

自動更新 

有効期限日の30日前にオーダーを自動更新する

組織



組織を追加する

追加のEメール (任意)

これらのアドレスには、証明書発行、証明書有効期限切れ、オーダー有効期限切れの通知が届きます。アドレスはカンマで区切るか、別の行にしてください。

必須

有効期間

- ・証明書に必要な有効期間を選択します (1年~3年)
※有効期間の指定で証明書の終了日の指定、カスタム長で発行日から何日間の指定をすることが可能です。

任意

以下の詳細設定が可能です。

- ・「**自動更新**」：自動更新を選択すると、このオーダーの有効期限日が近づいたときに、新しい申請だけが自動的に行われます。認証や発行までのお手続きは別途必要となります。

必須

組織

- ・「組織を追加する」から、「組織の登録」で登録した証明書情報に記載される「組織」を選択してください。
組織が有効であれば、認証済み、認証保留中のステータスにかかわらずご申請いただけます。

任意

以下の詳細設定が可能です。

- ・「**追加のEメール**」：申請者に加えて、申請関連のメールの送信先を追加することができます。

証明書の申請：プロビジョニング方法

プロビジョニングオプション

- DigiCert提供のハードウェアトークン (¥ 20,000 (JPY), non-refundable)
- 既存のトークンを使用する
- HSMにインストールする

配送先住所

受取人のフルネーム

国

選択する

住所1

住所2 (任意)

例: "Suite #"

市町村名

Optional

State / Province /
Region

Zip / Postal
Code

Optional

必須

プロビジョニングオプション

OV/EVコードサイン証明書ハードウェアトークンに格納する際のオプションを選択します。
※証明書を新規に取得する場合やお手元にトークンがない場合など、新しいトークンが必要な方は「DigiCert提供のハードウェアトークン」を選択してください。

トークンの送付先が表示されますので、トークン送付先を指定してください。

※「DigiCert提供のハードウェアトークン」をご購入いただいた場合は返金及び返品不可となります。

※ハードウェアトークンとHSMは、FIPS 140 レベル 2、Common Criteria EAL 4+、または同等のものである必要があります。

企業認証コードサイン証明書における秘密鍵の格納に関する要件

<https://knowledge.digicert.com/ja/jp/generalinformation/INFO2526.html>

※証明書を更新する場合などすでにトークンをお持ちの方は「既存のトークンを使用する」を選択してください。

※HSMにインストールする場合は「HSMにインストールする」を選択してください。

- DigiCert提供のハードウェアトークン (¥ 20,000 (JPY), non-refundable)
- 既存のトークンを使用する
- HSMにインストールする

プラットフォーム

SafeNet eToken 5110 FIPS (ECC ONLY)

上記のボックスには、承認済みハードウェアトークンのいずれかがリストされている必要があります。リストにないデバイスに証明書をインストールすることはできません。承認済みトークンがない場合は、事前設定されたハードウェアトークンを配送するオプションを選択してください。ご質問がごありの場合は、DigiCert サポートまでお問い合わせください。

- DigiCert提供のハードウェアトークン (¥ 20,000 (JPY), non-refundable)
- 既存のトークンを使用する
- HSMにインストールする

コモンクライテリア EAL4+ 標準またはFIPS 140-2 level 2 HSM デバイスが必要です。準拠するHSMがない場合は、別のプロビジョニング方法を選択してください。ご質問がごありの場合は、デジサートまでお問い合わせください。

秘密鍵はCommon Criteria EAL4+標準またはFIPS 140-2レベル2 HSMで生成されましたか？

- はい
- いいえ

CSRを追加する

CSRをアップロード、またはここに貼り付けてください。コードサイン証明書は、安全性を保つために最低3072ビットの長さのRSA鍵を使用する必要があります。

お使いの CSR はヘッダから始まり、
"-----BEGIN CERTIFICATE REQUEST-----" フッタ "-----END CERTIFICATE REQUEST-----" で終わります。

証明書の申請：その他のオーダー情報入力

✓追加証明書オプション

Organization Unit (任意)

✓その他のオーダーオプション

追加の更新メッセージ (任意)

任意

その他 オプション

以下の詳細設定が可能です。

- ・「**Organization Unit**」：部門名等、必要に応じてご記入ください。入力した内容は認証の対象となり、証明書に反映されます。
- ・「**オーダーの更新メッセージ**」：有効期間満了前の更新案内に含めるメッセージを設定できます。

必須

支払い情報

「クレジットカードへの請求」または「銀行振込への請求」のいずれかを選択し、必要項目を入力します。銀行振込場合は、請求書の宛名情報をご確認ください。

※バウチャーをご利用いただいている場合は、バウチャー番号が表示されます。

必須

証明書サービス規約

リンク先の「マスターサービス契約」をご確認いただき、「**申請を送信**」をクリックしてください。

支払い情報

クレジットカードに請求する

銀行振込向けに請求する

請求先情報

規約同意、証明書の申請

[提出] をクリックすることで、マスターサービス契約 に同意します。

以上で申請は終わりです。次項の手順に沿ってご請求金額をお支払いください。

証明書の申請：お支払い

決済手段「**銀行振込**」の場合は、証明書発行後にご申請いただいたオーダーのご請求書をダウンロードし、請求書に記載の期日までにお支払いを完了させてください。

- ① 左メニューの「**証明書**」>「**オーダー**」> 該当[**オーダー番号**]をクリック
- ② 申請詳細画面にある「請求と支払いの詳細情報」から「**請求書をダウンロードする**」をクリック

請求と支払いの詳細情報		
支払い方法	請求書	合計価格
銀行振込	請求書をダウンロードする ▼	¥ 121,000 (JPY)

請求書をダウンロードを押下すると、請求書のプレビューと合わせて、PDFにてダウンロードができます。請求書の内容に沿ってお支払いください。

注：バウチャーをご利用の場合は、右図の請求書は表示されません。
[CertCentral]バウチャー(クーポン)を利用するうえでの注意点について
<https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SO23021.html>

ご請求書サンプル

請求書

digicert デジサート・ジャパン合同会社
〒104-0061 東京都中央区銀座6-10-1
TEL: 03-4560-3971
FAX: 03-6256-0881
登録番号: T8010001078218

請求書番号: [redacted]
発行日: 2023/10/26

登録番号(インボイス制度)

請求先 [redacted] 合計 ¥ 34,430
ご請求先

支払期日: 2023/11/30
お支払い期日

支払条件	支払期日	オーダー番号
Net 30 EOM	2023/11/30	[redacted]

製品	コモンネーム	取引年月日	数量	金額
[redacted]	[redacted]	2023/10/26	1	¥ 31,300

取引年月日

小計	¥ 31,300
消費税	¥ 3,130
合計	¥ 34,430
支払額	¥ 0
請求金額	¥ 34,430

消費税額/ご請求額

備考

振込先情報	
銀行:	三井住友銀行
支店(支店番号):	ツバキ支店 (879)
口座種別:	当座預金
口座番号:	[redacted]
口座名義:	デジサートジャパン(ド)

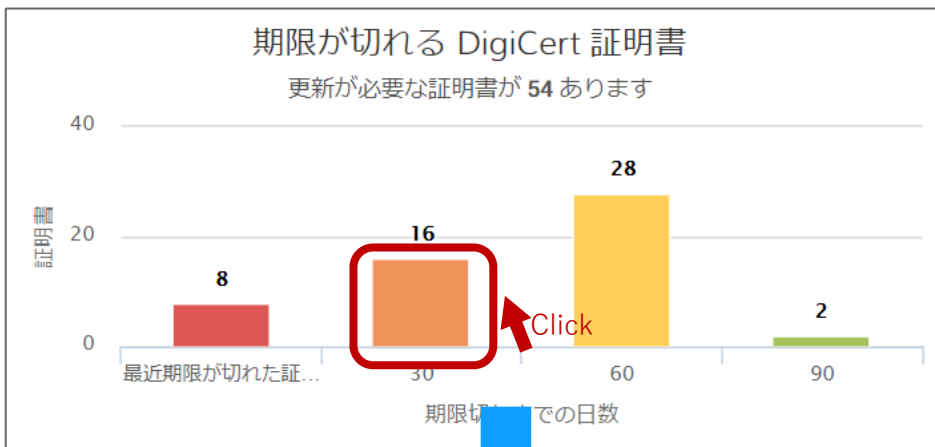
*お振込み手数料は貴社負担でお願いいたします。

お振込み先情報

OV/EV コードサイニング証明書 証明書の更新申請

証明書の更新申請：更新元証明書を選択

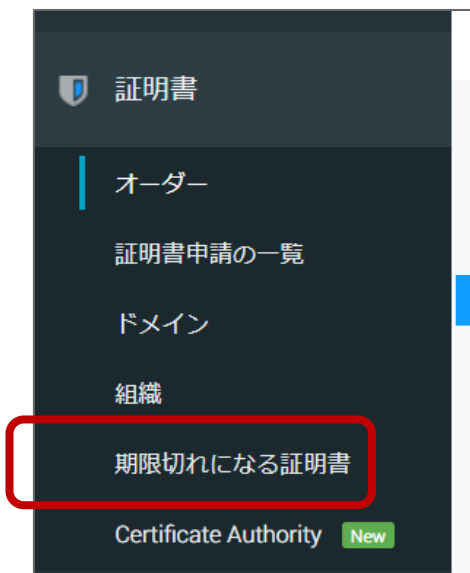
ダッシュボード内の「期限が切れるDigiCert証明書」から



注：バウチャーをご利用の場合は、バウチャー券面に記載の更新専用URLをクリックし、更新元オーダを指定してください

次のページへ

「証明書」→「期限切れになる証明書」から



今後30日以内に期限切れになる証明書

オーダー番号	コモンネーム	有効期限日:	製品	有効期間	更新通知	
オーダー番号 クイックビュー	コモンネーム	28 Aug 2019	EVコードサイン証明書	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	今すぐ更新
オーダー番号 クイックビュー	コモンネーム	29 Aug 2019	コードサイン証明書	3年	<input checked="" type="checkbox"/>	今すぐ更新
オーダー番号 クイックビュー	コモンネーム	29 Aug 2019	EVコードサイン証明書	3年	<input checked="" type="checkbox"/>	今すぐ更新
オーダー番号 クイックビュー	コモンネーム	10 Sep 2019	コードサイン証明書	1年	<input checked="" type="checkbox"/>	今すぐ更新

証明書の更新申請：更新申請情報の入力

前ページ「今すぐ更新」等から更新申請を開始した場合の表示例

The screenshot shows a web form for applying for a Code Signing Certificate. At the top, there is a field labeled '<製品を選択する>' with a dropdown menu showing '<更新元証明書のオーダー番号>'. Below this is the main heading 'コードサイニング証明書を申請する'. Underneath, there is a section titled '証明書の設定' (Certificate Settings) with options for validity period: 1 year, 2 years, 3 years (selected), custom validity period, and custom length. There is also an '自動更新' (Auto-renewal) checkbox with a help icon and the text '有効期限日の30日前にオーダーを自動更新する'. At the bottom of the form, there is a field labeled '組織' (Organization).

Point 1

更新元証明書のオーダー番号が表示された状態

Point 2

更新元証明書と同一の製品が選択された状態
(更新申請時の製品変更は**不可**)

Point 3

組織を選択可能な状態
(更新申請時に組織の変更は**可**)
前回と異なる申請責任者で認証する場合は、「組織」から追加連絡先を登録してください。 P.11 をご参照ください。

Point 4

ご申請内容は前のセクション「証明書の新規申請」15ページ以降をご参照の上、必要な情報を入力・選択いただき申請を完了させてください。

証明書の取得

発行された証明書の取得

- ・ 認証が終わりましたら弊社から発行通知のEメールが配信されます。
発行通知のEメールを受信したらインストールを行います。申請時に選択したプロビジョニングオプション毎に手順が異なります。

プロビジョニングオプション

- DigiCert提供のハードウェアトークン (¥ 20,000 (JPY), non-refundable)
- 既存のトークンを使用する
- HSMにインストールする

送信元：DigiCert <admin@digicert.com>

- ・ 「デジサート提供のハードウェアトークン」の場合・・・発送のお知らせがEメールが届きます
- ・ 「既存のトークンを使用する」の場合・・・発行通知のお知らせがEメールが届きます
- ・ 「HSMにインストールする」の場合・・・発行通知のお知らせに添付ありのEメールが届きます

各プロビジョニングのお手続き手順は以下Knowledgeの「Step3 証明書のインストール」以降をご参照ください
<https://knowledge.digicert.com/ja/jp/generalinformation/INFO2527.html>

証明書の再発行

証明書の更新申請：再発行(Reissue)申請、トークンの追加方法

オーダー番号 の証明書を再発行する
Code Signing、1年

証明書の設定

追加証明書オプション

プロビジョニングオプション

DigiCert提供のハードウェアトークン (¥ 20,000 (JPY), non-refundable)

既存のトークンを使用する

HSMにインストールする

プラットフォーム

SafeNet eToken 5110 FIPS (ECC ONLY)

ⓘ 上記のボックスには、承認済みハードウェアトークンのいずれかがリストされている必要があります。リストにないデバイスに証明書をインストールすることはできません。承認済みトークンがない場合は、事前設定されたハードウェアトークンを配送するオプションを選択してください。ご質問がごある場合は、DigiCert サポートまでお問い合わせください。

再発行の理由 (秘密鍵の紛失、新しいサーバーなど)

キャンセル 申請を送信

1. CertCentralアカウントの左側にあるメインメニューで、[証明書] > [オーダー] の順にクリックします。
2. オーダーページで、再発行を希望するコードサイニング証明書のオーダー番号リンクをクリックします。
3. [オーダー詳細] ページにある [証明書アクション] ドロップダウンから、[証明書を再発行する] を選択します。
4. プロビジョニングオプションを選択します。
5. (任意) 「再発行の理由」を入力します。
6. 最後に内容に誤りがなければ「申請を送信」ボタンをクリックして完了です。

※EVコードサイニングは、申請責任者宛に証明書再発行の承認メールが届きますので承認をしてください。

トークンの追加が必要である場合も再発行が必要となります。

以下Knowledgeを参考にしてください。

※複数本のトークンを追加する際は複数本まとめた追加申請はできません。トークン1つに対し、再発行申請しインストール完了が必要です。

OV/EV コードサイニング証明書 トークンの追加方法

<https://knowledge.digicert.com/ja/jp/generalinformation/INFO2529.html>



その他ご不明な点があれば下記の
サポートサイトをご覧ください

CertCentralに関するよくあるお問合せ

<https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SO29786.html>

サポートお問い合わせ先

<https://www.digicert.com/jp/contact-us>

テクニカルサポート

Email : authcode_info_jp@digicert.com

電話 : 03-4578-1368 (自動音声ガイダンス2)

受付時間 : 土日祝日および年末年始を除く 平日 9:30 - 17:30

認証に関するお問い合わせ

Email : auth_support_japan@digicert.com

電話 : 03-4578-1368 (自動音声ガイダンス1)

受付時間 : 土日祝日および年末年始を除く 平日 9:30 - 17:30